

令和3年11月

第144号

消防おくら

阿部六陽筆

災害情報

火災 2件

救急 318件

救助 95件

※令和3年10月1日現在

令和3年11月9日(火)から11月15日(月)まで

秋の火災予防運動



(2014年3月1日実施消防演習の様子)

令和3年度東京消防庁防火標語

もう一度 確認 安心 火の用心

作者 菅野 珠加さん(江戸川区在住)

監修 奥多摩消防署

発行 奥多摩防火防災協会

電話 0428(83)2299

住宅用火災警報器の交換の目安は10年です！

■鳴りますか？住宅用火災警報器

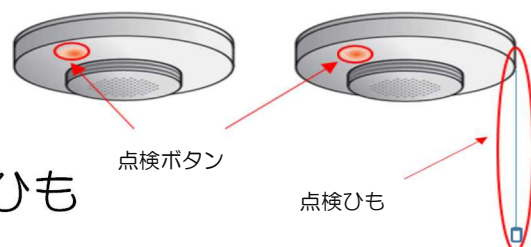
住宅用火災警報器は、古くなると電子部分の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換しましょう。住宅用火災警報器がすべての住宅に義務化されてから交換の目安の10年が経ちました。ご自宅の住宅用火災警報器の設置時期を確認しましょう。



一般社団法人 日本火災報知機工業会

■適正な維持管理を！！

住宅用火災警報器は、定期的に作動確認をしましょう。作動確認は「点検ボタンを押す」か、ひも付きのものは「ひもを引く」ことで行うことができます。また、ホコリ等の汚れがつくと火災を感知しない危険性があります。汚れは、布等でふき取りましょう。



消防や救急の情報をアプリでどうぞ！

東京消防庁公式アプリは、消防や救急の知りたい情報を、いつでも・どこでも・手軽に入手できる安全安心情報ツールです！ぜひダウンロードしてご活用ください。

東京消防庁 公式アプリ



ダウンロードはこちら！



iOS版



アンドロイド版



火災から尊い生命を守ろう

■火災予防運動の目的

都民の皆様に防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

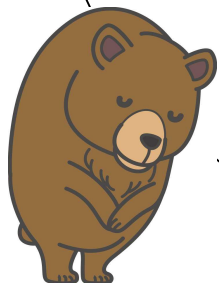


みんなで防ごう！山火事

空気の乾燥する季節がやってきました。火の取り扱いには十分注意しましょう。東京都内では今年2月に、鎮火まで27時間を要した山火事が発生しています。山火事の原因として、「たき火」「火入れ」「放火(疑い含む)」「たばこ」などがあげられ、ちょっとした不注意から発生しています。

山火事防止の注意事項

- ・ 強風時、乾燥時にはたき火はしないでください。
- ・ 火気使用時は、その場から離れず、完全に消火してください。
- ・ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはやめてください。



地震発生！まずは身の安全！！

令和3年10月7日の夜遅く、東京23区で震度5強の強い揺れを観測しました。東京で震度5強の揺れを観測したのは10年前に発生した東日本大震災以来です。地震はいつ発生するかわかりません。地震が発生したときは、何よりも自分の命を守ること、そしてけがをしないことが大切です。緊急地震速報を受信したり、地震の揺れを感じたら、まず身の安全を最優先に行動しましょう。

地震時の行動については、東京消防庁のホームページに掲載の「地震その時10のポイント」や「地震に対する10の備え」をあわせて活用してください。※東京消防庁HP <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>



家具類の転倒・落下・移動防止対策

